

特 集 低公害車と自動車Nox 法

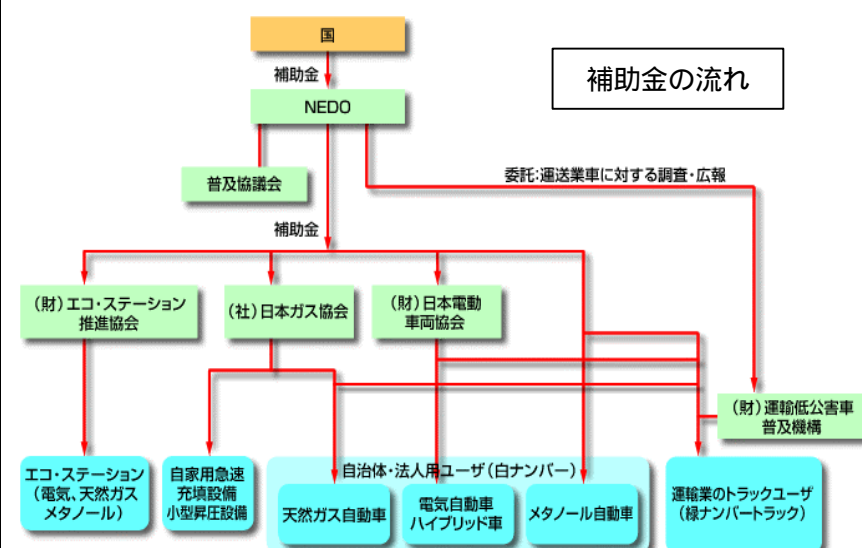
環境にやさしい自動車が静かなブームとなっています。そこで、今回の特集は、低公害車と昨年三好町も規制の対象となった通称「自動車Nox 法」について簡単に解説します。

一口に低公害車といっても、いろいろな種類があります。燃費のいい車も広い意味の低公害車であり、水素を燃料に電気を発生し、燃やしても空気と水しかでない燃料電池を利用した車は究極の低公害車とされています。現在、購入可能な低公害車の主なものをまとめてみました。

	ハイブリッド自動車	電気自動車	メタノール自動車	天然ガス自動車
性能・航続距離	小型～バス 長距離	軽～小型 短距離	小型トラック等 長距離	小型～バス 長距離
動く 仕組	燃料 エンジン+モーター	電気(バッテリー) モーター	メタノール エンジン	天然ガス(CNG) エンジン
環境 への 優し さ	Nox排出量	20～30%低減	ゼロ	50%程度
	黒煙・粒子状物質	20～30%低減	ゼロ	70～90%低減
	CO ₂	50～80%低減	ゼロ	20～30%低減
	騒音	発電時を考慮すると 40～50%低減	1.1倍程度	変化なし
	省エネ率	小さい	約40%	約7%
同型既存車比価格	約40%	約40%	約7%	約10%
主な課題	1.5～2倍	3～10倍	2～3倍	2～3倍
2010年導入台数	価格	価格・航続距離 燃料供給体制	価格 燃料供給体制	価格・航続距離 燃料供給体制
普及状況(H13.3)	180万台程度	41万台程度	22万台程度	100万台程度
	51,200	3,830	157	7,811

低公害車には、買い換え時の助成制度があります。申請は年5回受け付けており、予算の範囲内で先着順となります。通常、同様の車両との差額の1/2以内が補助されます。(車両ごとに金額が設定されています)。ハイブリッド自動車と電気自動車は、(財)日本電動車両協会(03-3503-3651、ホームページ<http://www.jeva.or.jp/>)、天然ガス自動車については、(社)日本ガス協会(03-3502-0111、ホームページ<http://www.gas.or.jp/>)、メタノール自動車については、新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO: 03-3987-9367、ホームページ<http://www.nedo.go.jp/>)が各車両販売店までお問い合わせください。

また、購入時の取得税の軽減(2.2～2.7%)、自動車税の軽減措置もあります。これについては、トヨタ自動車のホームページ(http://www.toyota.co.jp/ecocar/doc/eco_joseiseido.htm)に詳しく出ています。



豊田市、刈谷市、知多市などでは、市の独自制度でさらに補助金が出ます。個人的には、三好町にもそういう制度があってもいいのではないかと思います。

その他、1人乗りの電気自動車がアラコ、光岡自動車、タケオカ工業、ゼロスポーツ、タカラなどより、50万円台から130万円程度までの価格で、発売または今年中に発売予定となっています。

詳しくはU.A.C広報委員会までお尋ねください。

「自動車N o x 法」は正式には、「自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」といいます。**自動車から排出される窒素酸化物とは、ディーゼル車から排出されると考えて間違いありません。**平成13年6月に改正されたこの法律の主な内容は以下の通りです。

- 1 自動車から排出される窒素酸化物による大気汚染の防止に係る国等の責務
- 2 **大気汚染防止法による従来の措置のみでは二酸化窒素に係る大気環境基準の確保が難と認められる特定地域の指定**
- 3 自動車から排出される窒素酸化物の総量の削減に関する基本方針及び計画の策定
- 4 **特定地域内に使用の本拠の位置を有する一定の自動車についての窒素酸化物の排出量に関する規制**
- 5 自動車使用合理化指針による事業者に対する指導等
- 6 その他、本法律の適切な運用を図るために必要な関係行政機関の協力、低公害車の普及に係る国の援助等

この中で一般の自動車ユーザーに関係するのは**2と4**です。三好町を含む愛知県下の61市町村が特定地域に指定されました。この地域で登録された（車庫証明を受けた）ディーゼル車の内、窒素酸化物排出基準及び粒子状物質排出基準（以下「排出基準」といいます。）を満たしていない自動車は、猶予期間（初度登録からの経過年数）経過後は、登録できないこととなります。また、**新車としても基準に適合していない車種については平成14年10月1日以降登録することができません**要するに、

ある時期以降は三好町では基準に適合しないディーゼル車を所有することができなくなるということです。特に、個人が所有するディーゼル乗用車の排出基準が厳しく、現在市販されている車両でこの基準をクリアできる車はありません。したがって、新車として購入できなくなります。

車種	ナンバープレートの分類番号	最初の登録年度からの使用期限
普通トラック 	1、10～19、100～199	9年
小型トラック 	4、40～49、400～499 6、60～69、600～699	8年
大型バス (定員30人以上) 	2、20～29、200～299	12年
マイクロバス (定員11人以上 30人未満) 	2、20～29、200～299 (一部、5、50～59、500～599 7、70～79、700～799)	10年
特種自動車(ディーゼル車をベースとしたもの) 	8、80～89、800～899	10年
ディーゼル乗用車 (定員11人未満) 	3、30～39、300～399 5、50～59、500～599 7、70～79、700～799	9年

具体的な例を挙げると、平成12年4月1日に登録されたディーゼル乗用車（車検2年）は、平成21年3月31日以降の車検満了日が使用可能最終日となります。また、平成7年9月30日以前に最初の登録がされているディーゼル乗用車（車検2年）は、平成16年9月30日以降の車検満了日が使用可能最終日となります。平成2年9月30日以前に最初の登録がされている小型トラックは、来年9月30日以降の車検満了日が使用可能最終日となります。つまり、最長でも後2年半くらいしか使用できません。詳しくはU.A.C広報委員会までお尋ねください。

参考 愛知県内で指定された地域

名古屋市 豊橋市 岡崎市 一宮市 瀬戸市 半田市 春日井市 豊川市 津島市 碧南市 刈谷市 豊田市 安城市 西尾市 蒲郡市 犬山市 常滑市 江南市 尾西市 小牧市 稲沢市 東海市 大府市 知多市 知立市 尾張旭市 高浜市 岩倉市 豊明市 日進市 愛知郡(東郷町 長久手町)、西春日井郡(西枇杷島町 豊山町 師勝町 西春町 春日町 清洲町 新川町)、丹羽郡(大口町 扶桑町)、葉栗郡(木曽川町)、中島郡平和町 海部郡七宝町 美和町 甚目寺町 大治町 蟹江町 十四山村 飛島村 弥富町 佐屋町 佐織町 知多郡阿久比町 東浦町 武豊町 額田郡幸田町 **西加茂郡三好町** 宝飯郡音羽町 小坂井町 御津町の区域